



一中だより

令和 6 年 12 月 23 日 発行 9 号

新潟市立新津第一中学校

電話 0250 (22) 3622 FAX 0250 (22) 6407

HP <http://www.niitsuljh.city-niigata.ed.jp/>

e-mail j501niitsul@city-niigata.ed.jp

画像の転載、複製、改変等はいかなる場合も禁止です

<2 学期終業式校長講話より>

8月26日から始まった2学期が今日で終わります。

2学期の始業式では「Well-being (ウェル - ビーイング)」という話をしました。

「幸せになる4つの要因のうち1つでも意識できたとすれば、これから少しずつ幸福度が高くなることでしょう。2学期は大きな学校行事や体験活動がたくさんありました。一人ではできないことを大勢で助け合い、協力し合い、楽しみながらも真剣に取り組み、個人や集団として成長できたでしょうか。

さて今日は、新聞に投稿されていた2名の女性の文章を紹介します。とても考えさせられるものでしたので、みなさんにもぜひ聞いてほしいと思います。

1人目

『挑戦を恐れない強い人に』 18歳の大学生

私は幼い頃から多くのことに興味をもち、たくさん挑戦してきた。すべてが楽しく、そのおかげで今の自分があるといっても過言ではない。

大学生になると無数の選択肢がある。その分、やりたいことが広がるものの踏み切れないこともある。人生は選択の連続だ。年を重ねるほど、やりたいことが難しくなる。

それでも人生は一度きりで、今この瞬間にしかできないことがある。迷って何もできず、過ぎ去ってからの後悔は惜しい。何にでも挑戦し、何度でもくじけ、その中で成長していきたい。挑戦を恐れない、強い人になれますように。

2人目

『自分の価値は自ら決める』 41歳の会社員

スーパーに並んでいる「見切り品」は古くなった野菜や傷ついた果物だ。私は少し柔らかくなったトマトを手にした。隣の朝採りよりも100円ほど安い。物価高の現在、その差は大きい。夕飯に食べた。味は甘くてとてもおいしかった。

「古くなったから」「傷ついたから」という理由で価値が下がる。他人評価によって「価値」が決まるのだ。人間社会にも似たところがある。役に立つかどうか。能力があるかどうか。努力しても評価を得られないと自信をなくす。誰もが皆、褒められるとうれしい。でも、自分の一番の理解者は自分でいたい。

みなさんはどう感じましたか？

冬休みは2025年のスタートを切る節目です。この二人のように自分の信念をもって1年を過ごしてほしいと願っています。それではみなさん、よいお年をお迎えください。

今年も「収穫祭」を行うことができました

学校田で栽培した「一中米」の収穫を祝う「収穫祭」を11月19日（火）に行いました。今年も、全校生徒が体育館に集まり、ライスプロジェクト委員会がつくったスライドを見ながら、この1年間の一中米づくりの様子を振り返りました。今年の「一中米」は、暑い天候が続く生育状況の中、多少小粒ですが、品質も良く被害粒も少なく、とても良い仕上がりとなっています。

さて、今年の「一中米」の味はいかがだったでしょうか。



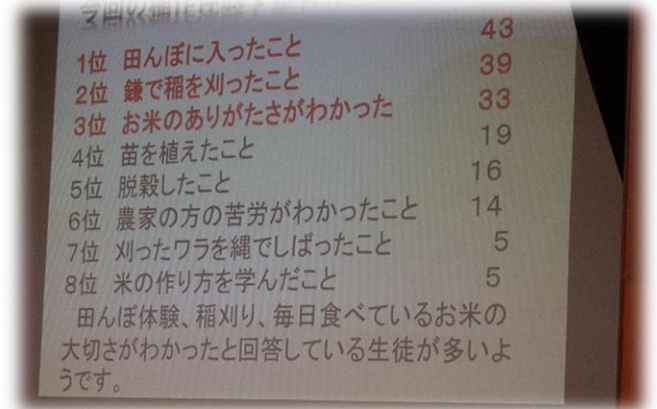
全校で収穫の喜びを分かち合いました。



収穫した全てのお米が配られました。



ライスプロジェクト委員が配布しました。



稲作体験で楽しかったことは？

【毎年、稲作でお世話になっている井浦博之様から今年もメッセージをいただきました】(抜粋)

令和6年度、新津第一中学校収穫祭の開催おめでとうございます。在校生の皆さん、担当の先生方をはじめ、コーディネーター、地域ボランティアの皆さんのご協力のもと、皆様のご苦勞が報われ、収穫祭を無事迎えられたことお祝い申し上げます。

【令和6年産一中米の生産量】

銘柄：新潟産コシヒカリ 品種：コシヒカリ 作付面積：20アール 品質：1等
収穫量 玄米：663 kg 精白米：600 kg となりました。

※昨年は精白米690kg、品質2等でした。取れ高は、昨年よりも少なかったですが、品質は上がり一中米として大変おいしく出来上がっています。食卓の団らん的话题に一中田の苦勞話の体験談が、より一層おいしくしてくれると思います。ご賞味ください。

令和7年度の生徒会三役が決定しました

12月2日（月）に、令和7年度の生徒会役員選挙立会演説会が行われました。7名の候補者がそれぞれ自分の公約を掲げ、一中をさらによい学校にしていきたいという思いを堂々と演説しました。全校生徒は、真剣にその様子を聞いていました。3日（火）の朝に投票が行われ即日開票の結果、生徒会三役が決定しました。

今回選出された生徒会三役を中心に、全校生徒で支え合いながら、これまで培われてきた一中生徒会の伝統を引き継ぎ、さらに発展していけるよう、協力していきましょう。

令和7年度生徒会三役		
役職	氏名	公約
生徒会長	間 創生さん	・ 生徒のお悩み相談 ・ 先生が参加した生徒主体のイベント運営
副会長	須佐 一花さん	・ あいさつの活性化 ・ 衣替え期間廃止の提案
副会長	関川 陽仁さん	・ iPad の使用方法の改善 ・ いじめゼロ集会の充実
書記長	小島 陽葉さん	・ 目安箱をより身近なものにし、日常的に全校生徒からの意見を取り入れる



「選挙活動」の様子



「立会演説会」の様子



一人一人投票用紙を手渡している選挙管理委員



投票には、実際の記載台・投票箱を使用

合唱コンクールのアンケートへのご協力ありがとうございました

10月25日（金）に実施されました「合唱コンクール」の保護者アンケートに、多くの方からご回答いただきまして、大変ありがとうございました。

複数、ご意見をいただいた項目につきまして、お答えいたします。

○「撮影ができない」ことへの案内が不徹底で、撮影している人が多数いて残念だった。

→「撮影ができない」案内の周知が徹底されておらず、ご迷惑をおかけいたしました。多くの方からは、撮影禁止を守っていただいていたのですが、来年度に向けて、「保護者の方の撮影」について検討していきます。

○一番前の生徒と指揮者、伴奏者が見えにくいので、見えやすい位置にしてほしい。

→限られたスペースの中で、全校生徒の椅子を並べ、発表時のステージへの移動スペースを確保しなければならず、保護者席が空いているスペースのみになってしまいます。全体が見えづらい場所でご不便をおかけしますが、生徒の合唱に打ち込む熱意や学級の団結力を「学級それぞれのハーモニー」から感じていただければ幸いです。

合唱の一中、生徒の伝統を引き継ぐため、上級生の姿を間近で見せたいという思いもありますのでご理解いただきますようお願いいたします。

多くの保護者の皆さまから、「すばらしい歌声に感動しました!」、「一中の最高の伝統です!」、「歌声に心が洗われました!」、「指揮者も伴奏者も素晴らしかった!」など多くの賞賛の声をいただきました。ありがとうございました。



伴奏者



指揮者



実行委員



本年も大変お世話になりました。2025年も皆さまにとってより良い年になりますよう、お祈りいたします。

新津第一中学校 職員一同